

別記様式第1号の2の2 (第3条の2、第51条の9関係)

(1) 防火
 防災 管理者選任 (解任) 届出書

				(2) 年 月 日		
(3) 消防署長 殿		(4) 管理権原者 住 所 氏 名 電話番号				
(5) <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 防災		(6) 管理者を選任 (解任) したので届け出ます。				
下記のとおり、 記						
防火 対象物 又は 建築物その他の 工作物	所在地	(7)			電話 ()	
	名称	(8)				
	管理権原	(9) <input type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称		(10)	
	用途 ^{*1}	(11)	令別表第1 ^{*1}	(12) () 項	収容人員 ^{*1} (13)	
	種別	(14) <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種				
	区分	名 称			令別表第1	収容人員
	令第2条を適用するもの ^{*2}	(15)			() 項	() 項
令第3条第3項を適用するもの ^{*2}	(16)			() 項	() 項	
防火・ 防災 管理者 選 任	氏名 (フリガナ)	(17)				
	住 所	(18)				
	選任年月日	(19) 年 月 日				
	職務上の地位	(20)				
	資格	講習	種別	<input type="checkbox"/> 防火管理 (21) (<input type="checkbox"/> 甲種 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種)		<input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)
			講習機関	(22)		
		修了年月日	(23) 年 月 日		年 月 日	
	その他 (24)	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 () 号 ()		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 () 号		
		<input type="checkbox"/> 規則第2条第 () 号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 () 号		
	解任	氏 名	(25)			
	解任年月日	(26) 年 月 日				
	解任理由	(27)				
その他必要事項 (28)						
受付欄 ^{*3}			経過欄 ^{*3}			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
 - ※1欄は、複数権原の場合にあつては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 - ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
 - 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
 - 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
 - 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 - ※3欄は、記入しないこと。

防火・防災管理者選任（解任）届出書記入要領

項目	記入要領		
(1) 「防火」「防災」	「防火」「防災」のうち、該当の口印にシを付けます。		
(2) 年月日	届出書の提出年月日を記入します。		
(3) 宛先	防火対象物等を所轄する消防署長あてとします。		
(4) 管理権限者（届出者）	住所、氏名及び電話番号を記入します。 法人の場合は法人の住所、名称、代表者氏名及び電話番号を記入します。		
(5) 「防火」「防災」	「防火」「防災」のうち、該当の口印にシを付けます。		
(6) 「選任(解任)」	「選任(解任)」のうち、不要の文字を横線で消します。 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにします。		
防火 対 象 物 又 は 建 築 物 そ の 他 の 工 作 物	(7) 所在地	防火対象物等の所在地を記入します。	
	(8) 名称	防火対象物等の名称を記入します。	
	(9) 管理権原	管理権原が分かれていない場合は「単一権原」に、分かれる場合は「複数権原」の口印にシを付けます。	
	(10) 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	管理権原が分かれている場合、届出をする事業所の名称を記入します。	
	(11) 用途	防火対象物等の用途を、政令別表第1に掲げる用途等により「物品販売店舗」、「共同住宅」、「事務所」などの要領で記入します。	
	(12) 令別表第1	前(11)の欄に記載した防火対象物等の用途を、政令別表第1に掲げる用途により記入します。	
	(13) 収容人員	規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物等の全体の収容人員を記入します。	
	(14) 種別	政令第3条の防火対象物等の区分に応じて該当の口印にシを付けます。	
	(15) 令第2条を適用するもの	同一敷地内に同一管理権原の建物が2以上あるときは、各棟の名称、用途及び収容人員を記入します。	
	(16) 令第3条第3項を適用するもの	管理権限が分かれている場合において、届出をする防火対象物の部分が乙種防火管理講習の受講者から選任できる場合、事業所の名称、用途及び収容人員を記入します。	
防火 ・ 防 災 管 理 者	選 任	(17) 氏名	防火・防災管理者となる者の氏名を記入します。
		(18) 住所	防火・防災管理者となる者の住所を記入します。（住民登録をしている住所）
		(19) 選任年月日	管理権原者から防火対象物等の防火・防災管理者として選任された年月日を記入します。
		(20) 職務上の地位	防火管理者に選任されたときの組織上の地位を記入します。（例：理事長、店長など）
		(21) 種別	該当する講習の口印にシを付けます。
		(22) 講習機関	防火・防災管理講習を受けた機関名を記入します。（例：北九州市消防局など）
		(23) 修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている年月日を記入します。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている年月日を記入します。
		(24) その他	講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。
	解 任	(25) 氏名	前記選任の例を参考に記入します。
		(26) 解任年月日	前記選任の例を参考に記入します。
(27) 解任理由		「転勤」、「退職」など具体的に記入します。	
(28) その他必要事項	新たに統括防火・防災管理者が必要になった理由等を簡記します。 (例：「新築」、「増改築」、「従業員の増加」、「収容人数の増加」など)		